

平成 30 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 S G ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 町 田 公 志
(コード番号：9143 東証一部)

問 合 せ 先 取 締 役 管 理 ・ 統 制 担 当 笹 森 公 彰
(TEL 075-671-8600)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 12 月 13 日に開示した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 3 月 21 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 30 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 3 月 21 日～平成 30 年 3 月 31 日）

（1）修正の内容

	営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,000,000	58,000	60,000	33,000	106.31 (注 2)
今回修正予想 (B)	1,040,000	61,000	63,500	35,000	112.20 (注 2)
増 減 額 (B - A)	40,000	3,000	3,500	2,000	
増 減 率 (%)	4.0	5.2	5.8	6.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	930,305	49,474	51,208	28,452	91.66 (注 2)

- (注) 1. 当社は、平成 29 年 6 月 9 日開催の第 11 回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受けまして、平成 30 年 3 月期より決算日を 3 月 20 日から 3 月 31 日に変更いたしました。これに伴い、すべての連結子会社について、決算日又は仮決算日を変更新後の連結決算日に統一いたします。
2. 当社は、平成 29 年 8 月 18 日開催の取締役会において、平成 29 年 9 月 21 日付で普通株式 1 株につき 3 株の株式分割を行うことを決議いたしました。上記では、平成 29 年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。前回発表予想 (A) においても上記の期中平均株式数をもとに 1 株当たり当期純利益を算出しております。また、当社普通株式の東京証券取引所市場第一部への上場に伴うオーバーアロットメントによる売出しに関連し、平成 30 年 1 月 11 日を払込期日として、自己株式 7,192,500 株を第三者割当により処分しております。今回修正予想 (B) における 1 株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割及び自己株式の処分を考慮した期中平均株式数により算出しております。

(2) 修正の理由

当第3四半期累計期間における業績は、配送品質の維持・向上及び働き方改革への対応により人件費・外注費は当初想定よりも増加しておりますが、高付加価値サービスの提供及び適正運賃収受の取組みにより営業収益が増加していることで、堅調に推移しております。

第4四半期につきましては、配送品質向上及び働き方改革の対応で引き続き人件費・外注費は増加する見込みでございますが、一方で、継続的に適正運賃収受に取り組んできたことにより単価については概ね足元の水準で引き続き推移すると見込んでおります。また、不動産事業につきましては、第4四半期に見込んでおりました不動産の売却が、次期以降になる見込みでございます。

このような当第3四半期累計期間の業績及び足元の状況に基づいて通期の業績予想を見直した結果、営業収益の予想は従来予想に比べ400億円増加の1兆400億円、営業利益は従来予想に比べ30億円増加の610億円となる見込みです。

なお、業績予想の修正の前提として、デリバリー事業の通期の平均単価は547円（前期比7.0%増）、取扱個数は13.3億個（前期比4.0%増）を見込んでおります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想				32.00	32.00
今 回 修 正 予 想				33.00	33.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	—	0.00	—	36.00 (12.00) (注)	36.00 (12.00) (注)

(注) 当社は、平成29年8月18日開催の取締役会において、平成29年9月21日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行うことを決議いたしました。1株当たりの配当金については平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の数値を参考までに（ ）内に記載しております。

(2) 修正の理由

当社は、利益配分については将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、配当を継続していくことを基本方針としており、連結配当性向については30%を目標とする方針としております。

上記の配当方針を踏まえ、平成30年3月期の配当予想につきましても連結業績予想の修正に伴い、前回予想から年間配当金を1円引き上げ33.00円に修正いたしました。

※ 本資料に記載されている業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はこれらの数値と異なる結果となる可能性があります。